

令和5年度 ふるさと納税を活用した主な事業

ふるさと納税での寄付金は、大きく分けて次の6つのまちづくりに活用しています。

①子育てを支援するまちづくり (ふるさと納税活用額 4,580万円)



放課後わかあゆ塾実施委託料



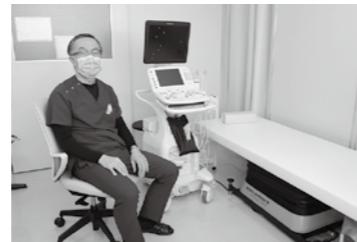
屋外遊具等購入費

出生届・婚姻届時のお祝い品贈呈、すくすく赤ちゃん祝金、やまがた就職促進奨学金返還支援事業負担金、オンライン学習教材(AIドリル) 使用料、世田谷区立山崎・代沢小学校との児童交流事業など

②健やかに暮らせるまちづくり (ふるさと納税活用額 2,450万円)



高齢者インフルエンザ予防接種委託料



医療機器整備事業補助金

高齢者肺炎球菌等予防接種委託料、小児インフルエンザ予防接種委託料など

③地域の活力あるまちづくり (ふるさと納税活用額 1億8,410万円)



東北農林専門職大学
総合プロジェクト事業



第40回ふながた若鮎まつり事業

地域運営組織運営事業費補助金、地域づくり総合支援事業補助金、町制施行70周年記念事業、6次産業化総合支援事業費補助金など

④環境にやさしいまちづくり (ふるさと納税活用額 660万円)

再生可能エネルギー設備等導入推進補助金、ふながた楽々あったか100歳住宅建築補助金

⑤安全で安心なまちづくり (ふるさと納税活用額 2,870万円)

特殊詐欺防止機能付電話機等購入費補助金、デマンドタクシー運行補助金など

⑥西ノ前整備への取組み (ふるさと納税活用額 150万円)

「縄文の女神まつり事業」や「おかえり女神プロジェクト事業」

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課商工支援係 ☎(32) 0 8 4 4

日本一のおいしい給食食育推進事業

(ふるさと納税活用額 730万円)

生産者への感謝の気持ちや愛郷心を育むことを目的として、旬の食材や伝承野菜、郷土料理など、子どもたちに舟形町の豊かな食文化を知ってもらえるような学校給食を提供しています。栄養教諭、調理師、生産者、町出身シェフなどが一丸となり取り組んでいます。

舟形町産の食材を使った給食はいつもおいしいです。ふるさと納税も使われていたと今回初めて知りました。私は特にマッシュルームカレーが大好きです。めがみちゃん給食ではシェフ考案のメニューが出て、いつも楽しみにしています。



菊地 咲穂さん
(舟形中3年)

▼問い合わせ／舟形町教育課学事係
☎(32) 2 3 7 9

融雪設備導入補助金

(ふるさと納税活用額 450万円)

雪の多い舟形町でも、安心して冬を過ごせるよう、融雪設備の新規導入に対して支援しています。従来の新築に加え、令和5年度からはリフォームにも拡充して支援を行なっています。

工事費の1/2を支援し、上限額は新築の場合が100万円、リフォームの場合が70万円です。



伊藤 真一さん
(内山)

以前から大雪に備えて融雪設備を導入したいと考えていました。舟形町では冬でも安心に暮らせるような補助事業を実施しているので、たいへん心強いです。舟形町のために寄付して下さったみなさんの思いは、私たちにしっかり届いています。ありがとうございます。

▼問い合わせ／舟形町地域整備課建設企画係
☎(32) 0 9 1 5

ワンコインがん検診

(ふるさと納税活用額 710万円)

5種類のがん検診が500円で受けられます。医療機関で個人で検診をした方にも、申請により500円で受けられるよう助成します。

(検診種類)

- 大腸がん検診 ○胃がん検診 ○肺がん検診
- 子宮頸がん検診 ○乳がん検診 ○乳房エコー



奥山 智子さん
(福寿野)

舟形町では、お知らせ版でワンコインがん検診などの受診を促しています。健康で元気に長生きしてほしいという思いがとてもありがたいです。特に、若い女性に特有のがんもあり、がん検診を受けることで早期発見につながります。みなさんも気軽に受けてみてはいかがでしょうか。

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課地域保健係
☎(32) 0 8 1 0

ふるさと納税で
いつそう輝くまち

舟形町は、寄付してくれた方の意向に沿いながら、ふるさと納税を活用したまちづくりを行なっています。記載のある額は全て令和5年度のものであります。

